

『大阪環状線改造プロジェクト』進行中 桃谷駅新改札と高架下商業施設「ビエラ桃谷」がオープンします

平成 28 年 7 月 8 日

西日本旅客鉄道株式会社

株式会社ジェイアール西日本デベロパメントサービスネット

J R 西日本不動産開発株式会社

J R 西日本グループでは、平成 25 年度から『大阪環状線改造プロジェクト』をスタートし、これまで森ノ宮駅全面リニューアル、各駅のトイレ集中改良、新型車両 3 2 3 系の開発、高架下商業施設『ビエラ森ノ宮』および『ビエラ玉造』の開業、発車メロディ導入、地域や企業等との連携イベントの実施など、大阪環状線のイメージ刷新とお客様満足度向上を図るため、さまざまな施策を展開してきました。

桃谷駅においては、昨年からの駅リニューアル工事と高架下の商業開発を進めてまいりましたが、このたび、一部エリアが完成しリニューアルオープンを迎えることになりましたのでお知らせします。

1. 今回オープンする箇所

①高架下新商業施設「ビエラ桃谷」【詳細：別紙 1】

J R 西日本不動産開発(株)が展開する商業施設「ビエラ」。大阪環状線では森ノ宮、玉造に続き 3 施設目となります。駅をご利用されるお客様、周辺にお住まいの方々にとって、日々の暮らしが豊かになるサービスを提供します。



②新改札口「北口」

駅北側エリアへのアクセス向上および新設する、「ビエラ桃谷」との一体化を図るため、改札口を新設します。



③駅構内店舗「セブン-イレブン ハートイン」

【詳細：別紙 2】

④ホーム・トイレ等の美装改良

※高架下商業施設「ビエラ桃谷」と駅構内店舗合わせて、新規に 11 店舗の開業を計画しており、その内 6 店舗が今回先行開業します。

※南口・西口・コンコースのリニューアル及び駅構内店舗エリア(セブン-イレブン ハートインを除く)は 11 月頃完成予定です。

2. 開業日 平成 28 年 8 月 31 日 (水)

3. 桃谷駅改良全体概要

【詳細：別紙 3】

別紙1

高架下商業施設「ビエラ桃谷」概要

ビエラ桃谷は、『いつもの場所で、いつもにプラス。』のコンセプトのもと、駅をご利用になるお客様、周辺にお住まいの方々に、日々の暮らしを豊かにするサービスを提供できるよう、開発を進めてまいりました。

当施設は、桃谷駅隣接の高架下に位置しており、皆様にとって、日常的な生活動線上にあたります。そんな「いつも」の場所で、ちょっとした楽しみや、おトク感、利便性など、日常の生活に「プラス」を感じていただけるよう、飲食店をはじめ、セリア（100円均一）、ソフトバンク（携帯ショップ）、マツモトキヨシ（ドラッグストア）、アトリエBubu（生花店）の5店舗が出店いたします。

中でも、大阪箕面の人気店「MINOH KAJIKASOU」をプロデュースする絹栴の飲食店2号店「KAJICAFE」が、くつろぎとゆとりの空間を持つ時間消費型飲食店としてオープン。ご家族やご友人同士でゆったり過ごせる集いの場をご提供し、新たなトレンドを桃谷から発信します。

施設面においても、デッキや植栽を配置したナチュラルで心安らぐ外部通路を設け、皆様のご利用をお待ちしております。

1. 施設名称

ビエラ桃谷

2. 所在地

大阪市天王寺区堂ヶ芝一丁目200-5（大阪環状線桃谷駅構内高架下）

3. 建物設置者

JR西日本不動産開発(株)

4. 建物概要等

規模・構造 鉄骨造平屋建て

延床面積 約1,098㎡

店舗面積 約1,091㎡

5. 施設ロゴ・イメージ

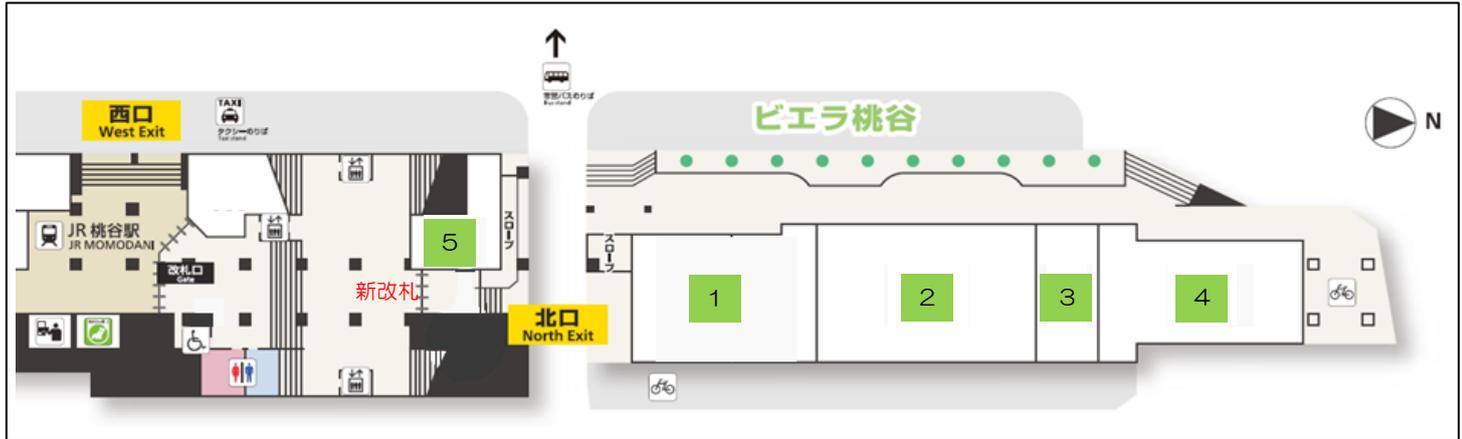
VIERRA

Momodani



※「ビエラ (VIERRA)」とは、スペイン語の単語「vida (暮らし・命)」と「tierra (大地・地球)」を組み合わせ、日々の生活利便性に資する施設として親しんでいただけるようにとの思いを込めた造語であり、JR西日本不動産開発(株)が運営する施設の名称です。

6. フロアマップ



7. 出店テナント

	店名	会社名	業種	概要	ロゴ
1	KAJICAFE (カジカフェ)	絹(株)	カフェレストラン	大阪箕面の自然の中に位置する人気店、和モダンテイストレストラン 「MINOH KAJIKASOU」をプロデュースする絹(株)が今回飲食店2号店を出店。新たなトレンドを発信する新店舗「KAJICAFE」として出店。	
2	セリア	(株)セリア	1000円均一	「Color the days 日常を彩る。」がコンセプトの100円ショップ。お客様にとって価値ある商品をお届けします。	
3	ソフトバンク	アロージャパン(株)	携帯ショップ	ソフトバンク携帯電話のサービスに関する各種手続きの相談・機種等の販売サービスを提供。	
4	マツモトキヨシ	(株)マツモトキヨシ	ドラッグストア	「よりよい品をよりやすく」と「親切なお店」をモットーに、「お客様に信頼される、地域に密着したかかりつけ薬局(お店)」として地域密着型のドラッグストアを展開。	
5	Atelier Bubu (アトリエ ブブ)	(株)ぶぶ	生花店	桃谷駅近傍店舗で地元から愛されているフラワーショップ。あらゆるライフスタイルに自然と溶け込める洗練された花・植物を提案。	

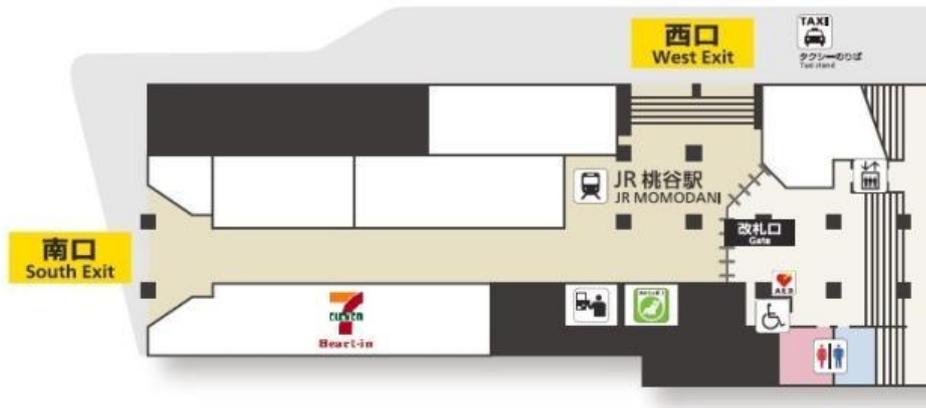
別紙2

駅構内店舗「セブン-イレブン ハートイン」

セブンプレミアムやセブンカフェなど魅力的な商品とATMやマルチコピー機など便利なサービスをご利用いただけるコンビニエンスストアです。皆様のご来店を笑顔でお待ちしています。

※セブンプレミアムは、セブン&アイHLDGS. のプライベートブランドです。

フロアマップ



※その他の駅構内店舗は、11月頃開業予定です。

別紙3 桃谷駅改良全体概要

コンセプト「桃谷成蹊」

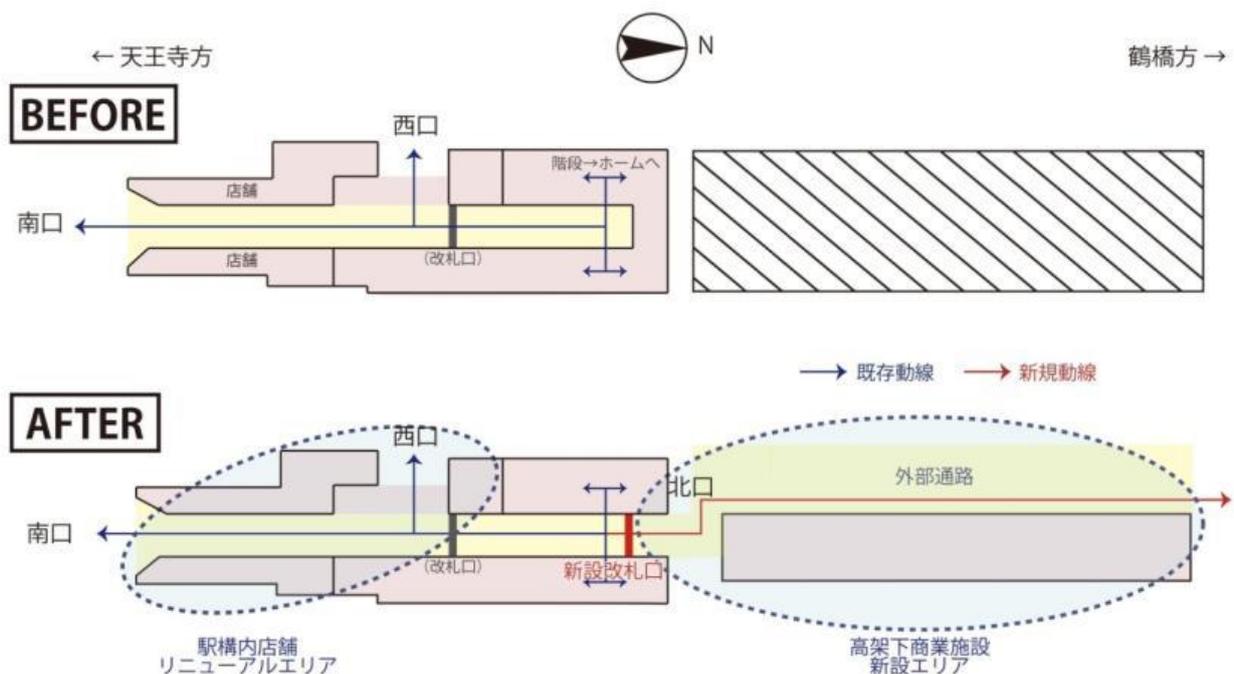
駅周辺の丘陵地帯が桃の名所であったことに由来する桃谷駅においては、故事成語の「桃李成蹊」になぞらえ、駅南口（天王寺方）から駅構内店舗エリア、改札口、新設する北口（鶴橋方）を抜けて高架下エリアに至る駅の南北動線を「一本の小道」と見立て、美しく快適で利便性の高い「道」をつくることを目指した改良を行います。

桃李成蹊（とうりせいけい） ※出典：大辞泉
 「桃李（とうり）もの言わざれども下（した）自（おのずか）ら蹊（みち）を成す」の略。桃やすももは、何も言わないが、花や実を慕って人が多く集まるので、その下には自然に道ができる。徳望のある人のもとへは人が自然に集まることのたとえ。

主な改良内容

駅構内店舗エリア、高架下商業施設エリアをふくめ、駅および駅周辺の魅力向上につながる美装改良、商業開発を行います。

①新改札口設置	駅北側エリアのアクセスの向上および新設する高架下商業施設エリアと駅部の一体化を図るため、北側（現在の駅の中2階改札内コンコース付近から北側道路）に改札口を新設します。
②高架下エリア 新商業施設開発	駅北側高架下に商業施設（約 1,000 ㎡）を新設します。 高架下商業施設前（駅西側）には各店舗へのアプローチとなる外部通路を設け、新設の北側改札口からのつながりを演出するとともに、駅および駅周辺イメージの刷新を図ります。
③駅構内店舗エリア リニューアル	駅構内店舗エリア（約 550 ㎡）の全店舗リニューアルと改札外コンコースの全面美装化により、さらなる利便性・快適性の向上を図ります。
④駅舎全体美装改良	ホーム、改札内外コンコース、トイレ、案内サイン、外壁など、駅舎全体を美装改良します。



※改札口相互間の通り抜けはできません。